

2026年6月25日
出光興産株式会社

**岩手県 一関工業高等専門学校「化学工学実習工場」の
ネーミングライツを取得
施設愛称を「idemitsu ミライチ」に**

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：酒井則明、以下「当社」）は、一関工業高等専門学校（所在地：岩手県一関市、以下「一関高専」）の「化学工学実習工場」のネーミングライツを取得しました。当該施設の愛称を「idemitsu ミライチ」とし、6月22日（月）にオープニングセレモニーを実施しました。今後、施設への企業名の付与にとどまらず、学生の教育や将来のキャリア形成など、人財育成につながる取り組みを一関高専と連携して進めます。

本件を起点とし、産学連携による人財育成の強化に向け、全国の高等専門学校（高専）との連携も視野に活動を展開します。



「idemitsu ミライチ」外観



テープカットの様子

対象施設となる「化学工学実習工場」は、化学分野の実践的な教育・実験を行うための施設で、石油化学工業分野の教育設備として高さ約10メートルの蒸留塔を備えています。当社と一関高専は今後、当社の技術や事業に関する出前授業、学生による当社製油所・事業所見学、インターンシップの実施、教員との交流などを通じて、学生が実社会における技術の活用や仕事の意義を具体的に学ぶ機会を創出することも視野に入れていきます。

近年、教育環境の充実や産学連携の強化を目的として、大学や高専において、企業・団体が施設の命名権を取得する「ネーミングライツ」制度を導入する動きが広がっています。当社は、将来のものづくりを支える人財の育成に貢献したいという考えのもと、一関高専が公募したネーミングライツに応募した結果、採択されました。施設の愛称である

「idemitsu ミライチ」には、未来の社会を支え、やがて世界を変えていく学生一人ひとりが「未来をイチから」つくっていく拠点になってほしいという思いを込めています。

当社は、人財戦略の重点項目として「全ての社員を変革の主役に」「もっと共創&イノベーションを」を設定しています。こうした考え方を社員だけでなく、将来の社会を担う人々とも共有し、ものづくりの現場や社会の変化に主体的に向き合うきっかけづくりを通じて、学びや成長を支援したいと考えています。

今後も、各地の高専との連携を通じて、次世代を担う学生の実践的な学びや成長を支える活動を支援・推進するとともに、地域社会の持続的な発展に貢献します。

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html